

卷 頭 言



14

連続鑄造の設備と操業技術は、高炉製鉄、転炉製鋼が多うであったように、

我が国は道入されたのも早く、特に石油危機以降は、消費エネルギー

質の鑄片を「安定」して安価に製造する。以下は、製造工程の最適化による

と高めるとともに、製鋼－連鑄－圧延間の機能分担と、同期化・連続化を推

本で、製品の形状により近い素材を製造する努力もゆるがせにできない。

連続鑄造の設備（製鋼工場）による